

境港ニュース



発行 境港貿易振興会 〒684-0046 鳥取県境港市竹内団地255-3 TEL (0859) 47-3905/FAX (0859) 47-3906 E-mail sptpa@sanmedia.or.jp

ロシア・ウラジオストクに 「TOTTORI Trade Center」を開設



昨年6月末に就航した環日本海貨客船航路（境港～韓国・東海～ロシア・ウラジオストク）の活性化を図るため、環日本海経済活動促進協議会が実施主体となり、平成22年2月9日、ウラジオストクビジネスサポートセンター「TOTTORI Trade Center」を開設いたしました。

当日ヒュンダイホテルで行われ

た開所式には、環日本海経済活動促進協議会 足立統一郎会長や鳥取県 藤井喜臣副知事をはじめ、協議会会員を含む総勢14名が出席。またロシア側からは沿海地方行政府、ウラジオストク市役所などの地元行政機関、沿海地方商工会議所をはじめとする経済関係団体など約100名の方に出席いただきました。あわせてウラジオストク市内のテレビ、新聞等の報道機関8社から取材があり、ロシアにおけるウラジオストクビジネスサポートセンターの関心の高さが伺われました。

式典では、足立会長、藤井副知事がそれぞれ、当センターの有意性や日本とロシアの懸け橋となる役割を果たすことを強調し、挨拶されました。

また開所式終了後には場所を当センターに移し、日本伝統の鏡割り、内覧会を行いました。とくに鏡割りは現地マスコミに大変好評で、翌日の地元メディア

で数多く紹介されておりました。内覧会後には報道機関による取材、記者会見が行われ、足立会長、藤井副知事がインタビューに応じ、当センターについて大いにPRする場となりました。

当センターにはロシア人スタッフ3名（内2名は日本語可）が常駐し、現地情報的確な把握とリアルタイムな情報収集をするほか、複雑とされる許認可取得の支援、現地窓口としての事業展開サポート、また訪露団（鳥取県関係者）の現地コーディネーター等を行う予定にしております。ロシアビジネスに関心のある皆さまお気軽に、まずは環日本海経済活動促進協議会事務局（0859-47-3905）までお問い合わせください。

境港貿易振興会は環日本海経済活動促進協議会と連携し、引続き境港利用促進に努めて参りますので、今後とも皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。



2009年 境港コンテナ貨物取扱本数が まとまりました ～取扱本数は減少傾向～



2009年(1～12月)の境港におけるコンテナ貨物取扱本数(速報値)が発表されました。コンテナ本数は、輸出入合わせて12,209TEU(実入り、20フィートコンテナ換算)となり、対前年比の20%減少という結果となりました。

航路別では、韓国航路が全体で8,631TEU(対前年比88.3%)となり、輸出入ともに昨年を下回る結果となりました。また、中国航路でも3,578TEU(同65.1%)となり、7年ぶりに5,000TEUを下回る結果となりました。

輸出入別では、輸出は4,995TEU(同79.2%)、輸入も7,214TEU(同80.5%)となり、輸出入ともに昨年の実績を下回りました。

主な貨物の動向として、昨年好調であった韓国航路の輸出では紙・パルプ、輸入では木製品、非金属鉱物が減少しました。

また、中国航路の輸出については、再利用資材、非鉄金属等が、輸入でも鉄鋼、電気機械等がそれぞれ減少しました。

コンテナ取扱本数は、一昨年秋からの世界的不況により全体的に減少傾向にありますが、減少幅は縮小しており、昨年10月以降の韓国航路では回復傾向の兆しにあります。

境港貿易振興会では、このような厳しい経済情勢の中でも安定した実績を残せるよう他港への貨物の流出を食い止め、荷主にとって魅力的で競争力のある地域に貢献する港「境港」を目指して、引き続き関係機関と連携を図りながらポートセールス活動を進め、利用促進に努めてまいります。

●輸出入別コンテナ数 単位:TEU

輸出入別	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	対前年比
輸出	4,849	5,266	6,256	6,310	4,995	79.2%
輸入	10,346	9,625	8,349	8,961	7,214	80.5%
合計	15,195	14,891	14,605	15,271	12,209	79.9%

●航路別コンテナ数 単位:TEU

航路別	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	対前年比
中国	6,751	6,153	6,330	5,494	3,578	65.1%
韓国	8,444	8,738	8,275	9,777	8,631	88.3%
合計	15,195	14,891	14,605	15,271	12,209	79.9%

●主な貿易相手国 単位:TEU

順位	輸出		輸入		合計	
1	中国	2,962	中国	4,114	中国	7,076
2	韓国	735	アメリカ	762	韓国	1,474
3	タイ	445	韓国	739	アメリカ	782
4	マレーシア	301	フィリピン	572	タイ	768
5	シンガポール	294	タイ	323	フィリピン	681



对中国向け水産食品検査に係る 事務手続き変更について

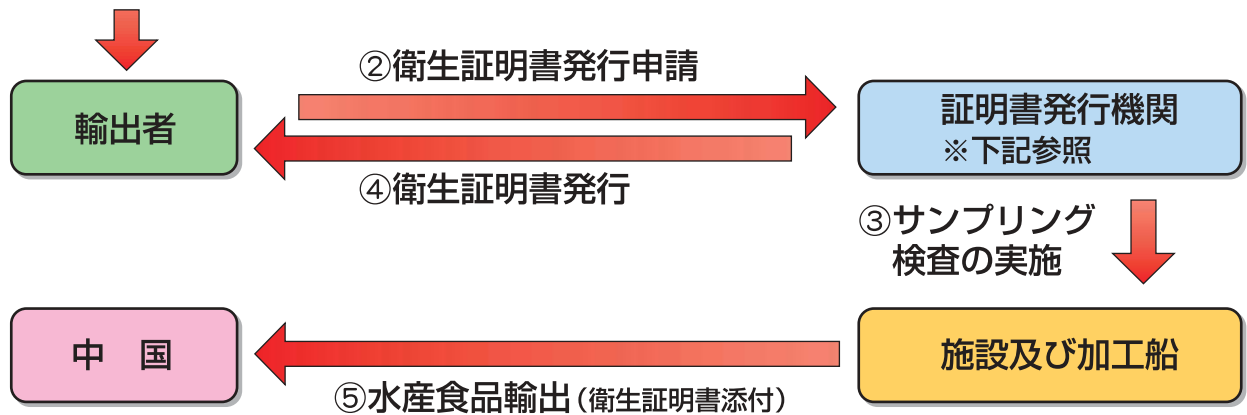
平成22年2月1日より新しい要項に基づく衛生証明書の発行が開始されました。新しい商品の開発や販路の拡大を目指して、水産食品を中国に輸出する場合に、輸出しようとする水産食品の加工及び保管施設について、施設ごとに登録し、食品の衛生証明書を受けるなどの手続きが必要です。

輸出食品検査の流れ

①施設の登録

对中国輸出水産食品を最終加工、
(未加工品にあっては最終保管)する
施設及び加工船

对中国向け水産食品の輸出については
証明書発行機関への事前の登録が必要です。
※厚生労働省への手続きも含まれますので、
余裕を持った対応が必要。



● 施設の登録について

中国向け輸出水産食品を最終加工(未加工品にあっては最終保管)する施設及び加工船は登録しなければなりません。それ以外の施設については、登録の必要がなくなりました。

● 施設の登録や衛生証明書発行の申請先について

	改正前	改正後	実施日
施設の登録	施設がある都道府県等	証明書発行機関(下記参照)	平成21年12月14日より
衛生証明書の発行	最終保管施設を管轄する都道府県等	証明書発行機関(下記参照)	平成22年2月1日より

● 申請時に必要な書類について

改正前	改正後	実施日
◆申請書 ◆自ら必要事項を記載した衛生証明書 ◆試験成績書	◆申請書 ◆インボイスの写し ◆パッキング・リスト ◆B/L又はAWBの写し ◆試験成績書の写し※	平成22年2月1日より

※改正後は、同一の登録施設で加工等された同一製品について、登録検査機関において自主検査を実施し、検査基準を満たしていることを確認できる発行日1年以内の試験成績書の写しを添付することになります。

● 証明書発行機関

名称	住所	電話番号
(財)日本冷凍食品検査協会 関西事業所	神戸市中央区港島南町3丁目2-6	078-302-1030
(財)北海道薬剤師会公衆衛生検査センター	北海道札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号	011-824-1348
(社)青森県薬剤師会衛生検査センター	青森県青森市大宇野木字山口164番43	017-762-3620
(社)長崎県食品衛生協会	長崎県西彼杵郡長与高田郷3640番地3	095-883-6830

●● 境港定期船運航表 ●●

境港に寄港している定期船のスケジュール

(2010年3月)

【中国コンテナ航路】 週2便 (毎週月・木曜日 境港寄港)						
月	上海— 境港 —金沢—新潟—富山—小樽—上海	輸入	上海から3日			船社 ツネインホールディングス(株) 神原汽船カンパニー
	(金) (月) (火) (水) (木) (土) (金)	輸出	上海まで11日			
木	青島—大連—舞鶴—新潟—富山—金沢— 境港 —青島—大連	輸入	大連から8日	青島から9日	代理店 境港海陸運送(株)	
	(火) (水) (土) (月) (火) (水) (木) (火) (水)	輸出	大連まで6日	青島まで5日		

[フィーダーサービス] 大連—連雲港(木曜日境港寄港) 上海—福州・厦門・天津新港(月曜日境港寄港)

【韓国コンテナ航路】 週3便 (毎週火・木・土曜日 境港寄港)						
火	釜山— 境港 —富山—直江津—金沢—釜山—光陽—天津—大連	輸入	釜山から2日			船社 高麗海運(株)
	(日) (火) (水) (木) (金) (日) (月) (木) (金)	輸出	釜山まで5日			
木	釜山—秋田—酒田—金沢— 境港 —釜山	輸入	釜山から4日			代理店 境港海陸運送(株)
	(日) (月) (火) (水) (木) (金)	輸出	釜山まで1日			
土	釜山—敦賀—金沢— 境港 —釜山	輸入	釜山から2日			船社 興亜海運(株) 代理店 (株)上組 境港支店
	(木) (金) (金) (土) (日)	輸出	釜山まで1日			

釜山トランシップにより中国各港・東南アジア・ヨーロッパなど世界各地に接続しています。詳しくは各代理店までお問い合わせください。

【環日本海貨客船航路】 週2便(毎週金・日曜日 境港寄港)					
金・日	東海—ウラジオストク—東海— 境港 —東海— 境港	輸入	東海から14時間	ウラジオストクから2日	船社 DBSクルーズフェリー(株) 代理店 (株)上組 境港支店
	(月) (火)(水) (木) (金) (土) (日)	輸出	東海まで14時間	ウラジオストクまで2日	

※2009年12月1日～2010年3月31日の期間、冬期スケジュールとなっております。

問合せ先

中国航路

境港代理店: 境港海陸運送(株) TEL (0859) 42-2126 <http://www.sakaiminato.com/hp/kairiku/>

韓国航路

●火・木曜日寄港

境港代理店: 境港海陸運送(株) TEL (0859) 42-2126 <http://www.sakaiminato.com/hp/kairiku/>

●土曜日寄港

境港代理店: (株)上組 境港支店 TEL (0859) 45-8707 <http://www.kamigumi.co.jp/>

貨物集荷代理店: (株)ニューウェーブインターナショナル TEL (0859) 38-1150

環日本海航路

●金・日曜日寄港

境港代理店: (株)上組 境港支店 TEL (0859)-45-8707 <http://www.kamigumi.co.jp/>

具体的な見積り等についての問合せ先

～通関からお手元までトータルなサービスを提供する地元企業～

企業名	業務	連絡先	
境港海陸運送株式会社 (ツネインHD(株)神原汽船カンパニー、高麗海運(株)代理店)	荷役 通関 保管 運送	TEL (0859) 42-2126	FAX (0859) 47-0088
株式会社 上組 境港支店 (興亜海運(株)、DBSクルーズフェリー・ジャパン(株)代理店)	荷役 通関 保管 運送	TEL (0859) 45-8707	FAX (0859) 45-7182
株式会社 ミック 山陰支店 米子営業所	通関 保管 運送	TEL (0859) 37-6771	FAX (0859) 37-6772
株式会社 ニューウェーブインターナショナル	貨物集荷代理店	TEL (0859) 38-1150	FAX (0859) 38-1157

関係機関が相互に連携して、いろいろなご相談に応じます

機関名	主な業務	連絡先	
境港貿易振興会	ポートセールス	TEL (0859) 47-3905	FAX (0859) 47-3906
境港管理組合	港湾施設管理	TEL (0859) 42-3705	FAX (0859) 42-3735
(株)さかいみなと貿易センター	貿易サポート	TEL (0859) 47-3900	FAX (0859) 47-3906
ジェトロ貿易相談デスク	貿易実務・海外情報の提供	TEL (0859) 45-2203	FAX (0859) 47-3906

通関業者・倉庫業者・梱包業者その他

「境港貿易振興会」のホームページに業者一覧が掲載されていますので参考にしてください。

URL: <http://www.sakaiminato-faz.co.jp/>

「Topページ」→「貿易サポート」とリンクをたどれば業者一覧が掲載されています。